

令和5年度 第4回学校運営協議会

【日時】 令和5年2月21日(水) 9:30~11:00

【会場】 浜松市立佐藤小学校 会議室

【次第】

※開催要件確認

全体司会【教頭】

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長の確認

4 前回会議録の確認

5 熟議(説明→質疑・熟議→承認)

議長【会長】

(1) 令和5年度学校関係者評価(「いじめ防止基本方針」についてを含める)

説明【大石】

(2) 令和6年度学校運営の基本方針

説明【校長】

(3) 学校運営協議会の自己評価

説明【会長】

(4) 夢育やらまいか事業の報告

説明【教頭】

(5) 学校支援活動充実に向けた具体策

説明【学校支援CD】

6 報告

7 連絡

全体司会【教頭】

(1) 教育総務課から

(2) その他

○ 今後の学校公開予定

卒業式 3月18日(月)9:10~ ※8:55までに会議室へお越しください

○ 来年度の予定

・学校運営協議会委員の交代

・第1回学校運営協議会 4月23日(火) 13:10~

令和5年度 浜松市立佐藤小学校運営協議会委員等名簿

【学校運営協議会委員】

役 職	氏 名	ふりがな	備 考
会 長	尾上 弘	おのうえ ひろし	
副会長	酒井 里江子	さかい りえこ	
委 員	河合 銀平	かわい ぎんぺい	
委 員	湯山 紀美代	ゆやま きみよ	
委 員	野中 せつ子	のなか せつこ	
委 員	磯部 栄里子	いそべ えりこ	
委 員 学校支援CD	安富 小織	やすとみ さおり	

【オブザーバー】

東部協働センター所長	村松 拓也	むらまつ たくや	
------------	-------	----------	--

【学校職員】

校 長	伊藤 千恵	いとう ちえ	
教 頭	高木 康泰	たかぎ やすひろ	
教務主任 CS担当教員	大石 葉子	おおいし ようこ	
CSディレクター	鈴木 雅子	すずき まさこ	

令和5年度 第3回 佐藤小学校運営協議会 会議録 (要点記録)

1. 開催日時 令和5年10月12日(木) 13時30分から16時00分まで
2. 開催場所 浜松市立佐藤小学校 会議室
3. 出席委員 河合 銀平、尾上 弘、酒井 里江子、湯山 紀美代、野中 せつ子、磯部 栄里子、安富 小織
4. 欠席委員 なし
5. オブザーバー 村松 拓也 (東部協働センター長)
6. 学 校 伊藤 千恵 (校長)、高木 康泰 (教頭)、大石 葉子 (CS担当)、鈴木 雅子 (CSディレクター)
7. 教育委員会 堀田 洋一 (教育総務課)
8. 傍聴者 なし
9. 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 雅子
10. 議長の選出

前回の運営協議会で、尾上会長自身が議事進行する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11. 協議事項

- (1) 学校支援活動の充実について
- (2) 学校評価アンケートの項目について

12. 会議記録

教頭から、委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった

(1) 学校支援活動の充実について

別紙資料に基づき、教頭から佐藤小コミュニティ・スクールのイメージについて説明があった。

ひき続き学校支援コーディネーターの安富委員から、教育活動の目的を明確化するとともに、現在足りていないと考えた『健やかな子』に関する学校支援活動等の提案があった。

その後、以下の内容について委員から意見を求めた。

◎学校支援活動につながる地域の宝(地域の人・もの・こと)はないか。

◎今後、学校支援活動を活性化させるための手立てはないか。

- ・募集の仕方、名称等について
- ・事前準備(事前説明、購入物等)について
- ・活動の周知の仕方について

酒井委員 近所の方がタスキをつけて家の前に立ったり、散歩したりするだけでも見守りになる。旗振りとは違う個人的な活動になるが、広げていけると良いと思う。また地域の事業者に見守りとしてステッカーを貼ってもらったらどうか。

尾上委員 『健やかな子』に関する学校支援活動については今後も検討していく。

ボランティアに参加してくれる方を募集するときに大まかでよいので行事年間予定があると助かる。予定がわかればいろんな人が参加しやすくなる。

参加者を募集するに当たり、ボランティア活動のきまりを明言すると良い。

地域住民に活動を広く周知させるため自治会に協力を仰ぎたい。

安富委員 何かあったときの為に校内活動だけでなく地域のボランティア活動に参加して下さる方全

てを把握できるようにしたい。参加者への保険の問題があるので。

ボランティアの参加者を集めて年度始めや年度終わりに顔合わせできるとよい。そこでボランティアに対する共通理解を深められると思う。

募集については何か手軽に使えるツールがあると良い。個人情報の管理をどうしたらよいかなど学校としっかり話し合っていきたい。

学校支援コーディネーターは、現在行われている活動の不足している部分を補い支援していく役割であると考えている。

熟議の結果、地域と学校の結びつきを大切に『佐藤方式』を築いていくことを承認した。

(2) 学校評価アンケートの項目について

別紙資料に基づき、教務主任から前回いただいた意見を参考に見直したアンケート項目について説明があり、委員からは以下の発言があった。

安富委員 アンケートに答える立場によって言葉のとらえ方が違ってくる質問や、意味の通じない箇所があるので再考してほしい。

その他報告事項

教頭から次回会議は、令和6年2月21日(水)9時30分から佐藤小学校会議室で開催する旨の報告があった。

また次回会議までに行われる、参観会とわくわく音楽会についての案内があった。

令和5年度佐藤小学校評価（令和5年12月実施）

アンケート集計結果（%小数第一位を四捨五入）

評価 A…そう思う B…だいたいそう思う C…あまりそう思わない D…そう思わない E…わからない

太数字 …AB合わせて80%以上

斜数字 …CD合わせて20%以上

		評価	児童	保護者	教職員	CS
よく考える子	①子供たちは、自分の考えを持って学習に取り組んでいる	A	41%	19%	7%	0%
		B	38%	49%	75%	83%
		C	6%	26%	15%	0%
		D	3%	4%	0%	0%
		E	12%	3%		17%
	②子供たちは、「知りたい」「できるようにになりたい」という思いを持って、進んで学習に取り組んでいる。	A	50%	16%	21%	0%
		B	37%	48%	71%	83%
		C	6%	28%	7%	0%
		D	2%	8%	0%	0%
		E	5%	0%		17%
	③子供たちは、勉強が分からないときに、教師に聞くことができる。	A	40%	16%	21%	0%
		B	32%	45%	53%	50%
		C	14%	22%	25%	0%
		D	7%	12%	0%	0%
		E	7%	5%		50%
④子供たちは、友達と話し合ったり、助け合ったりして学ぶことができている。	A	59%	31%	32%	17%	
	B	29%	55%	50%	67%	
	C	4%	9%	17%	0%	
	D	3%	4%	0%	0%	
	E	6%	2%		33%	
思いやる子	⑤子供たちは、自分のよさを見つけている。	A	50%	19%	17%	0%
		B	27%	56%	71%	67%
		C	7%	19%	10%	0%
		D	6%	2%	0%	0%
		E	9%	4%		33%
	⑥子供たちは、友達のよさを見つけている。	A	55%	38%	42%	0%
		B	29%	50%	50%	50%
		C	9%	6%	7%	0%
		D	2%	2%	0%	0%
		E	5%	3%		50%
	⑦子供たちは、進んで挨拶をしている。	A	52%	27%	17%	33%
		B	31%	42%	42%	33%
		C	7%	24%	28%	17%
		D	5%	6%	10%	17%
		E	4%	1%		0%
⑧子供たちは、決まりを守って生活している。	A	37%	31%	7%	0%	
	B	42%	56%	67%	83%	
	C	10%	11%	14%	0%	
	D	6%	2%	10%	0%	
	E	6%	1%		17%	
⑨子供たちは、『できるようにになりたい』という思いを持って運動に取り組んでいる。	A	60%	29%	22%		
	B	27%	47%	74%		
	C	4%	19%	3%		
	D	4%	4%	0%		
	E	5%	1%			

		A	B	C	D	E
健やかな子	⑩子供たちは、進んで体を動かしている。	A	49%	32%	25%	17%
		B	29%	36%	50%	67%
		C	11%	25%	25%	0%
		D	6%	7%	0%	0%
		E	4%	1%		17%
	⑪子供たちは、学校(学級)で安心して過ごしている。	A	49%	38%	14%	33%
		B	36%	49%	75%	50%
		C	8%	8%	10%	0%
		D	4%	3%	0%	0%
		E	3%	3%		17%
	⑫子供たちは、交通ルールを守って生活している。	A	70%	42%	10%	17%
		B	22%	56%	75%	67%
		C	3%	2%	14%	0%
		D	2%	0%	0%	0%
		E	2%	0%		17%
	⑬子供たちは、「おはしも」「いかのおすし」を守って生活している。	A	70%	38%	39%	33%
B		20%	54%	50%	50%	
C		1%	4%	10%	0%	
D		2%	0%	0%	0%	
E		6%	3%		17%	
キャリア教育	⑭子供たちは、夢や目標を持っている。	A	74%	27%	17%	17%
		B	15%	45%	64%	17%
		C	6%	21%	17%	17%
		D	3%	3%	0%	0%
		E	3%	4%		50%
開かれた学校づくり	⑮学校は、家庭、地域と積極的に連携して相談しやすい。	A		24%	6%	17%
		B		57%	75%	33%
		C		15%	13%	33%
		D		3%	3%	0%
		E		1%		17%
	⑯学校は、便りやホームページなどで情報を発信している。	A		39%	33%	50%
		B		52%	59%	50%
		C		8%	7%	0%
		D		1%	0%	0%
		E		1%		0%
保健管理	⑰学校は、子供の安全確保や健康管理の取り組みを行っている。	A		40%	42%	33%
		B		50%	50%	33%
		C		8%	7%	17%
		D		1%	0%	0%
		E		1%		17%

【成果】

- 子供たちは、友達と話し合ったり助け合ったりして学ぶことができている。
→対話への制限がなくなり、対話を通して学ぶ機会が増えた。
校内研修を通して、職員が授業づくりを意識した。
- 子供たちは、友達のよさを見つけることができている。
→「かがやき発見」や「こころの日」の全校の取り組み。
- 子供たちは、学校で安心して生活することができている。
→職員の日々の声掛け。ハートタイムの実施。
- 子供たちは、交通ルールを守って生活している。
→旗振り、交通安全ボランティアの方をはじめ、地域の方の声掛けがある。
全学年、交通安全指導教室の実施。折に触れて、全校・学級で指導している。

【課題】

- 子供たちは、分からないことを聞くことに遠慮がちである。
 - 「分からない」と言える学級風土づくり
 - これからの時代に求められる学力・学び方を意識した授業づくり
 - 家庭学習の見直し（与えられる課題→自分で考えて取り組む学習へ）
 - 職員・児童・保護者の意識転換
- 子供たちは、進んで体を動かしている子ばかりではない。
 - 運動量を確保した体育科の学習
 - 自分の目標を持って取り組む体育的行事等
 - （運動会、新体力テスト、さとっこランニングウィーク）
- あいさつ・きまりを守ることに、子供たちと保護者・教職員との間に認識の違いがある。
 - 「さとっこのきまり」をより分かりやすいものに改定
 - 生活・学習のルールを全職員で全校児童に声掛けする。
 - 代表委員会（子供たちの話合い）での、佐藤小をよりよくするための話合い
- 学校の教育活動・子供の様子が家庭に見えづらい部分がある。
 - 今後も学校だより、ブログ、懇談会、面談等を通して積極的に発信していく。

丸塚中学校区
目指す子共の姿
人が好き
学校が好き
この街が好き

令和6年度 浜松市立佐藤小学校 グランドデザイン

第3次浜松市教育総合計画
教育理念
未来創造への人づくり
市民協働による人づくり
目指す子供像
自分らしさを大切にする子供
夢と希望を持ち続ける子供
これからの社会を生き
抜くための資質や能力を
育む子供

【目指す学校像】

自分らしくかがやき、共にかがやける居場所がある学校

- 子供も職員も一人一人が認められ、自分らしさが発揮できる学校
- 支え合い、高め合う活動の中で、安心感を持ち、だれにとっても居場所のある学校

【校訓】

創造

【学校教育目標】

かがやく子

9年間を見通した小中一貫教育



- ・自分らしくかがやく
- ・共にかがやく

知 よく考える子

- ・自分の考えをもち、主体的に学ぶ子
- ・かかわりの中で学び合う子

- 授業改善
 - (1)主体的・対話的で深い学び
 - (2)個別最適な学びと協働的な学び
 - (3)基礎的・汎用的な能力の育成
 - (4)ICT活用
- 安心して学べる学習環境づくり
 - (1)安心して学べる集団づくり
 - (2)適切な学習環境整備
 - (3)授業のユニバーサルデザイン

徳 思いやる子

- ・自分のよさに気づき、多様性を認め合う子
- ・正しい判断力で行動できる子

- 思いやりの心、豊かな心の育成
 - (1)考え、議論する道徳科の実践
 - (2)「こころの日」の実践
 - (3)「さとっことはままつマナー」の推進
 - (4)縦割り活動の実践
 - (5)発達支援学級の交流及び共同学習の実践
- 子供理解の生徒指導
 - (1)かがやき発見
 - (2)ハートタイム

体 健やかな子

- ・目標に向かって粘り強く取り組む子
- ・自他の命を大切にする子

- 主体的に運動できるための指導の推進
 - (1)運動量を確保した体育学習
 - (2)目標を持って取り組む体育的行事
 - (3)運動を生活の中に取り込む
- 命を大切にするための指導の推進
 - (1)交通安全指導
 - (2)保健・安全指導
 - (3)防災・防犯指導
 - (4)食育の推進



「かかわろう」

【人間関係形成・社会形成能力】

「みつめよう」

【自己理解・自己管理能力】



キャリア教育の推進
～基礎的・汎用的能力の育成～

「つなげよう」

【キャリアプランニング能力】



「やってみよう」

【課題対応能力】

発達支援教育の理念を根幹に据えた教育

子供たち一人一人の発達段階と教育的ニーズに応じて健やかな成長発達を支援していく

個に応じた支援

温かな学校・学級風土づくり

学校運営協議会を核とした 開かれた学校づくり コミュニティスクール

家庭・地域との連携、協働により、「特色ある学校づくり」を進めていく

ビジョンの共有と実現に向けての取組

キーワード
「つなぐ」

子供たちの豊かな成長を支える地域の宝

(様式2)

令和 6年 2月29日

浜松市教育委員会 教育総務課
学校・地域連携担当課長

浜松市立佐藤小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 磯部栄里子

夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会からの意見

別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ケ	地域体験活動の充実	・ 町探検 ・ 地域にある施設への見学
2	ケ	地域指導者による体験学習の充実	・ 講師として招待したり現地に赴いたりしての学習活動 ・ 読み聞かせ活動 ・ 図書室の環境整備活動 ・ クラブ活動での支援活動

3 活動に要した経費

夢育やらまいか事業収支決算書のとおり